

# 救急・集中治療科

## 1. 診療科の紹介

当院では救急部門が診療科として独立し入院患者も受け持つシステムを取っています。当科が担当する疾患はほとんどが救急車で来院し、外来から歩いて帰れる患者から集中治療室に入院する患者まで多岐にわたります。外来診療を通じて、患者の症状・徴候に潜む様々な疾患を見つけ出す努力を行います。東京都指定の二次救急指定病院ですが、近隣に救命救急センターが存在しない環境から、来院時心肺停止、多発外傷、ショック、急性中毒など様々な疾患が来院します。来院する救急車は約20台/日で、のべ400人超/月の入院患者を受け持っています。日本救急医学会の指導医と専門医が専従しており、救急科専門医指定施設です。

救急患者、他院または他科入院患者で集中治療が必要な患者は、集中治療室に入室し集中治療を行います。術後でも状態が落ち着かない場合は、当科の受け持ちとして連携を取りながら治療を行います。日本集中治療学会の専門医が専従しており、集中治療専門医認定施設です。

## 2. 研修プログラム

1) 待遇は後期臨床研修医として専攻生となる。将来的に救急医になると進路が確定している場合には、卒後3年次にも有給の助手となることができる。希望者は大学院に入学することもできる。

2) 具体的な研修方法

- ①卒後3年～4年 練馬病院で単独診療可能となるような研修を行う。  
必要に応じて手術や検査などの研修を行う。
- ②卒後5年～6年 個人の希望により、サブスペシャリティを作るため他施設、他診療科での研修を行う。学会所属機関にもよるが、この時期に救急専門医を取得。
- ③卒後7年以降 救急専門医として、臨床経験を積み重ねていく。  
内科認定医、集中治療専門医、外科専門医などを取得する。

週間スケジュール

- 月～金 8:30～12:00 カンファレンス・回診  
すべての患者について、スタッフ（研修医も含む）全員で議論し治療方針を決定する。
- 月～金 16:30～17:00 夕 カンファレンス  
日中の方針について確認し、翌日の指示について議論

## 3. 研修目標

日本救急医学会専門医、日本集中治療学会専門医の取得を目標に、十分な手技・知識はもとより病態についてのプレゼンテーションや、チーム医療におけるリーダーシップをとれるようになること。

## 4. 取得専門資格

- 日本救急医学会救急専門医
- 日本集中治療学会専門医
- 日本内科学会認定医
- 日本外科学会専門医
- I C D
- B L S ・ A C L S インストラクター
- J P T E C ・ J A T E C インストラクター

## 5. 指導スタッフ

専 門	役 職	氏 名	卒年度及び出身大学	専門医・認定医など
集中治療学 中毒学 災害医学 救急一般	先任准教授	杉 田 学	H4. 順 大	日本救急医学会指導医 日本集中治療学会専門医 日本内科学会認定医 Infection Control Doctor
外 傷 学 救急一般 集中治療学	准教授	野 村 智 久	H6. 筑波大	日本救急医学会専門医 日本内科学会認定医 日本外科学会専門医
集中治療学 救急一般	講 師	関 井 肇	H11. 自治医科大	日本救急医学会専門医
救急一般 集中治療学 麻 酔 学	助 教	一 瀬 麻 紀	H13. 順 大	麻酔科標榜医 麻酔科専門医

## 6. 募集定員

5名程度

## 7. 問い合わせ

順天堂大学医学部附属練馬病院 臨床研修センター

(TEL: 03-5923-3111/FAX: 03-5923-3197/mail: kenshui@juntendo-nerima.jp)

担当医: (科長) 杉田 学